

2023年度（2024年3月31日現在）貸借対照表

（単位：千円）

科 目	金 額	科 目	金 額
（ 資 産 の 部 ）		（ 負 債 の 部 ）	
現金及び預貯金	302,051	保険契約準備金	14,577
預貯金	302,051	支払備金	352
有形固定資産	230	責任準備金	14,224
建物	230	代理店借	107
無形固定資産	30,331	その他負債	3,818
ソフトウェア	30,331	未払法人税等	167
代理店貸	1,143	未払費用	3,283
その他資産	3,383	預り金	94
貯蔵品	323	資産除去債務	273
未収金	2,489	負債の部合計	18,502
未収収益	183	（ 純 資 産 の 部 ）	
前払費用	102	資 本 金	100,000
敷金	236	資 本 剰 余 金	105,500
立替金	49	資 本 準 備 金	105,500
繰延税金資産	28,192	利 益 剰 余 金	228,328
供託金	87,000	その他利益剰余金	228,328
		繰越利益剰余金	228,328
		株 主 資 本 合 計	433,828
		純 資 産 の 部 合 計	433,828
資産の部合計	452,331	負債及び純資産の部合計	452,331

2023年度

2023年 4月 1日から  
2024年 3月 31日まで

## 損益計算書

(単位：千円)

科 目	金 額
経 常 収 益	10,927
保 険 料 等 収 入	10,227
保 険 料	10,227
責 任 準 備 金 等 戻 入 額	118
支 払 備 金 戻 入 額	118
資 産 運 用 収 益	3
利 息 及 び 配 当 金 等 収 入	3
そ の 他 経 常 収 益	578
経 常 費 用	57,858
保 険 金 等 支 払 金	970
保 険 金 等	970
責 任 準 備 金 等 繰 入 額	237
責 任 準 備 金 繰 入 額	237
事 業 費	56,649
営 業 費 及 び 一 般 管 理 費	48,387
税 金	180
減 価 償 却 費	8,082
経 常 損 失	△ 46,930
税 引 前 当 期 純 損 失	△ 46,930
法 人 税 及 び 住 民 税	△ 7,001
法 人 税 等 調 整 額	8,763
法 人 税 等 合 計	1,761
当 期 純 損 失	△ 48,692

## 個別注記表

### 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### 1. 固定資産の減価償却の方法

##### (1) 有形固定資産

定額法によっております。

##### (2) 無形固定資産

定額法によっております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。

#### 2. 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税込方式によっております。

#### 3. 連結納税制度の適用

楽天グループ株式会社を連結納税親会社とする連結納税主体の連結納税子会社として、連結納税制度を適用しております。なお、2023年1月1日よりグループ通算制度に移行しております。

#### 4. 保険契約に関する会計処理

保険料、支払備金及び責任準備金等の保険契約に関する会計処理については、保険業法等の法令等の定めによっております。

#### 5. 会計上の見積りに関する注記

会計上の見積りにより当事業年度に係る計算書類にその額を計上した項目であって、翌事業年度に係る計算書類に重要な影響を及ぼす可能性があるものは、次のとおりです。

繰延税金資産 28,192千円

繰延税金資産の認識は、当社及び通算グループの将来の事業計画に基づく課税所得の発生時期及び金額によって見積っております。

当該見積りは、将来の不確実な経済条件の変動などによって影響を受ける可能性があり、実際に発生した課税所得の時期及び金額が見積りと異なった場合、翌事業年度の計算書類において、繰延税金資産の金額に重要な影響を与える可能性があります。

### 貸借対照表に関する注記

#### 1. 有形固定資産の減価償却累計額は、41千円であります。

#### 2. 関係会社に対する金銭債権債務

金銭債務	1,510千円
------	---------

#### 3. 支払備金の内訳

普通支払備金	－千円
--------	-----

既発生未報告損害	352千円
----------	-------

計	352千円
---	-------

同上に係る出再支払備金	－千円
-------------	-----

差引	352千円
----	-------

#### 4. 責任準備金の内訳

普通責任準備金	2,095千円
---------	---------

同上に係る出再普通責任準備金	－千円
----------------	-----

差引	2,095千円
----	---------

異常危険準備金	12,128千円
---------	----------

合計	14,224千円
----	----------

## 損益計算書に関する注記

### 1. 関係会社との取引高

営業取引による取引高  
事業費 21,804 千円

### 2. 主な収益及び費用に関する内訳

#### (1) 正味収入保険料

保険料	10,227 千円
再保険戻戻金	－ 千円
計	10,227 千円
再保険料	－ 千円
解約戻戻金等	－ 千円
差引	10,227 千円

#### (2) 正味支払保険金

保険金等	970 千円
回収再保険金	－ 千円
差引	970 千円

#### (3) 支払備金繰入額（△は戻入額）

普通支払備金繰入額	－ 千円
既発生未報告損害戻入額	△ 118 千円
計	△ 118 千円
同上に係る出再支払備金繰入額	－ 千円
差引	△ 118 千円

#### (4) 責任準備金繰入額（△は戻入額）

普通責任準備金戻入額	△ 132 千円
同上に係る出再普通責任準備金繰入額	－ 千円
差引	△ 132 千円
異常危険準備金繰入額	369 千円
計	237 千円
その他の責任準備金繰入額	－ 千円
合計	237 千円

#### (5) 利息及び配当金収入の資産源泉別内訳

預貯金利息	3 千円
合計	3 千円

### 3. 関連当事者との取引は以下のとおりであります。

属性	会社等の名称	議決権等の所有（被所有）割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額
親会社	楽天グループ（株）	100%	団体保険契約	保険料	8,831千円
			出向契約	出向費用	1,623千円
親会社	楽天生命保険（株）	100%	出向契約	出向費用	21,771千円
関連会社	楽天損害保険（株）	なし	出向契約	出向費用	2,552千円

属性	会社等の名称	科目	期末残高
親会社	楽天グループ（株）	代理店貸	1,143千円
		未払費用	227千円
親会社	楽天生命保険（株）	未払費用	1,510千円
関連会社	楽天損害保険（株）	未払費用	226千円

(注) 1. 価格その他の条件は、市場実勢を勘案して価格交渉の上で決定しております。

2. 取引金額及び期末残高には消費税等を含めております。

## 税効果会計に関する注記

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

繰延税金資産	
繰越欠損金	90,838千円
責任準備金(異常危険準備金)	3,396千円
新株予約権	1,367千円
その他	79千円
繰延税金資産小計	95,682千円
評価性引当金	△67,241千円
繰延税金資産合計	28,441千円
繰延税金負債	
資産除去債務	64千円
未収事業税	184千円
繰延税金負債合計	249千円
繰延税金資産の純額	28,192千円

## 金融商品に関する注記

### 1. 金融商品の状況に関する事項

資産運用については保険業法第272条の12に基づき、財務の健全性の確保の観点から預金及び国債等の安全資産に限定した運用を行う方針であります。

運用管理体制については内部規程に従って取引を行い、経理部において記帳及び取引先との残高照合を行っております。

### 2. 金融商品の時価等に関する事項

現金は注記を省略しており、預貯金、未収金は短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似することから、注記を省略しております。

## 1 株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額	14,460円 96銭
1株当たり当期純利益金額	△1,623円 07銭